

感染症とのたたかい

シリーズ③ 「なぜ今、ロタウイルス胃腸炎が問題か？」

【全6回スケジュール】

- ① 1/16 (土) 16:00~17:00
「長崎大学熱帯医学研究所の役割」
(熱帯医学研究所 所長 平山謙二)
- ② 1/30 (土) 16:00~17:00
「トリ・ブタ インフルエンザ」
(熱帯医学研究所 教授 森田公一)
- ③ 2/20 (土) 16:00~17:00
「なぜ今、
ロタウイルス胃腸炎が問題か？」
(医学部 教授 中込治)
- ④ 2/27 (土) 16:00~17:00
「エイズ」
(熱帯医学研究所 教授 有吉紅也)
- ⑤ 3/13 (土) 16:00~17:00
「新興ウイルス感染症とは」
(熱帯医学研究所 教授 森田公一)
- ⑥ 3/27 (土) 16:00~17:00
熱帯医学ミュージアム見学など



下痢による脱水症状の子ども



ロタウイルスワクチン

日時:平成22年2月20日(土) 16:00~17:00

会場:長崎大学熱帯医学研究所 125番セミナー室(1階)

(長崎市坂本1丁目12-4 坂本キャンパス内)

講演:中込 治(長崎大学医学部 教授)

近年のSARSや新型インフルエンザなどの流行に見られるように地球上には様々な感染症が存在しています。地球温暖化や、交通手段のグローバル化に伴い、これまで無縁と思われていた熱帯地域の感染症でさえ無関心でいられない時代になってきています。

長崎大学熱帯医学研究所は、これまで熱帯地域に潜む感染症の脅威から人々を守るため、世界の国々と手を結んで感染症の研究に日々取り組んでいます。そこで、研究所の活動や感染症について市民の皆さまに広く知っていただこうと市民公開講座を企画しました。

3回目はロタウイルスについてのお話です。ロタウイルスによる急性胃腸炎で日本では年間約7万人の子どもが入院しています。4年前にワクチンが完成しました。この病気の撲滅のためのワクチンを使った世界の取り組みを紹介します。

入場無料



【お問い合わせ】

長崎大学総務課 電話:095-819-2154

受付時間:平日 8:45~17:30